

市民意見及びこれに対する本市の考え方

■ 実施期間：令和6年1月13日～2月13日（31日間）

■ 意見提出結果：

- ・ 提出者 18人（電子メール2人、FAX5人、あいち電子申請システム11人）
- ・ 提出意見数 19件

■ 意見及び本市の考え方：

No.	寄せられた意見	本市の考え方
1	【金額に関すること】 年額12万円は安すぎると思います。 周囲の看板変更や広報への記載など、広告や認知度アップ効果、市側の手間から考えると100万円以下だと持ち出しの方が多くメリットが無いと思います。	ネーミングライツ事業は、施設の愛称を付ける権利を付与することで得られるスポンサー料を施設運営財源の一部とし、より利用しやすく魅力的な施設にすることを目的としています。制度の趣旨についてご理解願います。ネーミングライツ料については、類似施設を参考に設定し募集いたしました。なお、工事費用等についてはガイドラインに基づき、応募企業の負担となり、市費の負担はございません。 頂きましたご意見については、今後の参考にさせていただきます。
2	【金額に関すること】 今日は、御意見を申しあげます。 図書館の優位性から考えますと、シンエイライフ様に於かれましては、金額の度合が如何なと、思われ50万程度を提案いたします。私はボランティアで、サポーターをしています。名古屋市に於いても、ネーミングライツの制度により、市税等の増収が計られ、市民等へも浸透しております。是非、シンエイライフ様の会社の知名度を上げるうえからも金額の検討をお願いします。	ネーミングライツ料については、類似施設を参考に設定し募集いたしました。スポンサー料を活用し、市民の皆様がより利用しやすく魅力的な施設となるよう運営をまいります。貴重なご意見をいただきありがとうございます。今後の参考にさせていただきます。
3	【応募企業に関すること】 シンエイライフさんには、城東第2子ども未来園のペンキ塗りでお世話になりました。 地域貢献に力を入れている会社だと感じるので、とても良いと思います。 図書館も頻繁に利用してますので、ネーミングライツ楽しみです。	貴重なご意見ありがとうございます。今後も利用者の皆様に愛される図書館を目指して施設の運営に努めてまいります。

No.	寄せられた意見	本市の考え方
4	【制度及び金額に関すること】 犬山図書館は犬山図書館という名前であってほしい 企業名をつけて1年ごとに名前を変えることには反対です。 今回12万円という金額で申請があったそうですが、その安さにも驚きです。 が、金額にかかわらずネーミングはやめてほしい。 子供たちにも犬山図書館であってほしいと思います。	ネーミングライツ事業は、施設の愛称を募集するものです。施設の表示については「シンエイライフ犬山ライブラリー 犬山市立図書館」との表記をさせていただき正式名称を併記します。 ネーミングライツ料については、類似施設を参考に設定し募集いたしました。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
5	【制度及び金額に関すること】 絶対反対 この件に関して知らなかった私の責任はありますが、下記の理由で反対です。 みっともない！文化の大事な施設を一企業に売のような行為は余りにもみっともないです。体育館の名前のときに、「幾らなんだろ？」と思いましたが、今回金額を初めて知り驚愕しています。余りにも安い、二桁、いや三桁少ない。20万出すから私の名前付けて、と言いたくらい。12万で本が何冊買えますか？市の財政に寄与、全く寄与しません。名前を付ける工事費用は？犬山市はこれほど文化に対して誇りがいいのか、情けなくて泣けてきます。 ともかく恥ずかしいから、今からでもやめて下さい。	ネーミングライツ事業は、施設の愛称を付ける権利を付与することで得られるスポンサー料を施設運営財源の一部とし、より利用しやすく魅力的な施設にすることを目的としています。 また、ネーミングライツ料については、類似施設を参考に設定し募集いたしました。制度の趣旨についてご理解願います。いただいたご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
6	【制度及び金額に関すること】 先ほどの意見の追加、悲しく情けなくて。 12万円くらいなら、私が何の条件も付けずに、お世話になっている図書館が苦しいならカンパします。 みっともないことは絶対に止めて下さい。恥ずかしくて他の市町村に方に話せない。 体育館では我慢したが図書館は許せない。	今回の市立図書館のネーミングライツの募集については、「公共施設のネーミングライツに積極的に取り組み、財源の確保に努める」という市の基本的な方針に沿ったものですので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

No.	寄せられた意見	本市の考え方
7	【制度及び金額に関すること】 私は年金生活者です。ほぼ毎日のように当図書館を利用させていただいています。言うまでもなく当館は、いろんな情報を媒介する所だと思います。その図書館に企業が入れば書物などに介入・息がかかる恐れを感じます。自由で平等で幼児から年配者までが楽しめる場が損なわれる危惧を覚えます。従ってこの制度はやめてほしいと思います。ましてや、年間10万円…なんて安っぽい図書館ですね。1,000万円ならば市の財政も潤おうかわからないかもしれないが。どちらにしても「ネーミングライツ」は白紙にしてください。	ネーミングライツ事業は、施設の愛称を付ける権利を付与するものであり、企業の意向が図書館の運営に影響を与えることはございません。また、ネーミングライツ料については、類似施設を参考に設定し募集いたしました。 今後も利用者の皆様に愛される図書館となるよう、適切な運営に努めてまいります。 貴重なご意見をいただきありがとうございます。
8	【制度及び金額に関すること】 いつも図書館を利用させてもらっています。図書館は私の生活においてなくてはならないものとなっています。そこにありえない今回の提案にびっくり。絶対に反対です。図書館を企業名で呼ぶなんて、小中学校にも企業名を冠すると同じと言われても仕方ありません。しかも月々わずか8,000円余でなんてありません。財政難が理由かもしれませんが、何程の足しにさらすこととなります。是非ともこの案は断念して撤回してください。絶対、絶対、絶対に反対です。	ネーミングライツ事業は、施設の正式名称を変更するものではなく、今回のネーミングライツ事業においても、愛称とともに正式名称を併記することとしています。公共施設のネーミングライツ事業により、市の財源確保に努め、より利用しやすい魅力的な施設にすることを目的として実施しているものです。制度の趣旨についてご理解願います。 ネーミングライツ料については、類似施設を参考に設定し募集いたしました。なお、ご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。

No.	寄せられた意見	本市の考え方
9	【制度及び金額に関すること】 犬山市立図書館に対するネーミングライツの導入に反対します。 提案書には、導入の目的と愛称の使用方法が記載されていませんので、両者を明確にしてください。 導入の目的が、運営資金の調達であれば、年間 12 万円では意味がないと思います。 看板の作成や印刷物の修正、ネーミングライツ事務に携わる職員の方の人件費を考えると赤字の可能性もあります。 ネーミングライツの導入にかかる費用の概算をお示ください。人件費を含めて図書館に年間かかる費用のたとえば 1 割をネーミングライツ料とするのであれば、愛称に企業名を入れていただいてもよいかと思いますが、12 万円では、職員 1 人の月給にも満たないと思います。12 万円の設定根拠をご提示ください。 犬山市立図書館は、税金で建てられ運営されている市民のための施設です。ネーミングライツの導入後も、税金で運営されます。その施設の愛称になぜ企業名を入れて、企業の PR に利用できるのか理解できません。	今回のネーミングライツ事業は、公共施設のネーミングライツに積極的に取り組み、財源の確保に努めるという市の基本的な方針に基づき募集したものです。看板等の設置工事費は企業の負担となり、市費による負担はありません。 ネーミングライツ料については、類似施設を参考に設定し募集いたしました。なお、ご意見につきましては、今後の参考にさせていただきます。
10	【制度及び金額に関すること】 ネーミングライツと聞いてもよく分からなかったのもう少し詳しく説明してほしいと思いました。市の体育館の金額など。犬山市では体育館だけですか？その金額が妥当なものなのか、そうすることで犬山市はどうなるのか？等々。この事について広報には掲載されていますか？広報以外の手段を持たない人は、図書館の名前が変わったことしか知り得ません。こうして市民によく説明されないまま変わってしまうのですか？だとすると何年かすると犬山市には公共施設が無いと思われたいようにしてください。 企業は宣伝のために公共施設に名前を付けるのでしょう。だとすると余りにも安すぎませんか？新聞のチラシに求人広告を出すのにも結構かかります。安易に決めないで下さい。	ネーミングライツ事業は、施設の正式名称を変更するものではなく、愛称とともに正式名称の「犬山市立図書館」を表記し、市民の皆様に混乱がないよう努めてまいります。 今回の募集は公共施設のネーミングライツに積極的に取り組み、財源の確保に努めるという市の基本方針に沿って募集したものです。ネーミングライツを導入している市内の他施設は、現在犬山市体育館及び犬山市文化史料館が導入しています。 また、制度の実施につきましては、広報犬山令和 5 年 3 月 15 日号及びホームページにて、市民意見の募集はホームページ及び犬山市公式ラインにて周知し、募集させていただきました。図書館においても、今後適切な運営に努め、市民の皆様に愛される図書館となるよう努めてまいります。

No.	寄せられた意見	本市の考え方
11	【制度に関すること】 いつも貴図書館を利用させてもらっています。図書館は犬山市の文化の中心の一つです。市民にとってその教養を深める最大の基盤です。 今度その名前をわずかな貸し料で企業に売するという話を聞きました。文化を僅かなお金で企業に売るのは身を売るようなものです。やめてほしいです。 体育館を見ても常々悲しく思っていました。企業の名前は遠くからも見えるように大きく書いてあるのに、「犬山市立体育館」の名前は本当に5メートルまで近づかないと読めないほど小さいのです。あれでも市立ですか、市の財産ですか。 へっぴり腰の市長の姿勢を正してほしいと思います。	ネーミングライツ事業は、施設の愛称を付ける権利を付与するものであり、図書館の管理・運営を行うものではありませんので、制度の趣旨についてご理解願います。 愛称案は、募集要領にて規定している「犬山」「ライブラリー」を用いていることを勘案し、適正と判断したものです。公共施設であることを明確化するため、愛称とともに正式名称「犬山市立図書館」を併記させていただきます。 貴重なご意見ありがとうございました。
12	【制度に関すること】 市民に広くネーミングライツ提案についての意見を問うこと自体周知されていません。それでこれだけの意見しかでませんでしたといってすすめてもらってはたまりません。なぜネーミングライツの提案がされたのでしょうか？ブックキャンプなど新しい取り組みは評価しますが、愛称ならいいですが、文化的財産である図書館にネーミングライツはふさわしくありません。体育館でさえも犬山市の体育館なのに、エナジーサポートの体育館であるかのように感じられ残念でなりません。どうか財政的に厳しくても簡単に進めないでください。	市民意見の募集については、ホームページ及び犬山市公式ラインにて周知しました。 また、ネーミングライツ事業は、市として公共施設のネーミングライツに取り組み、スポンサー料を施設運営財源の一部とし、より利用しやすく魅力的な施設にすることを目的としています。ネーミングライツでは、正式名称の「犬山市立図書館」を変更するのではなく、愛称をつけるものです。看板等も正式名称との併記となります。 貴重なご意見をいただきありがとうございました。
13	【制度に関すること】 私は反対です。子どもたちも利用するなじみ深い図書館の名前に企業名前がついたり、ネーミングそのものになると市が建てた市民の図書館という親しみがなくなります。私自身もたまに図書館で本を借りますが、足が遠くなるのではないかと危惧されます。安易に決めないでください。	愛称案は、募集要領にて規定している「犬山」「ライブラリー」を用いていることを勘案し、適正と判断したものです。ご意見を踏まえ正式名称「犬山市立図書館」を併記することにしました。 貴重なご意見をいただきありがとうございました。

No.	寄せられた意見	本市の考え方
14	【制度に関すること】 反対意見が多く集まるだろうから賛成の立場から表明します。ネーミングライツに対する抵抗感は大きく、実際周囲で反対意見を耳にします。ネーミングライツに頼ろうとするほど困窮しているのか？という疑問はくはないです。市全体の節約で出せる額ではないか 12 万円は、とも思います。ただ、図書館は利益を生み出す施設ではありません。その中でシンエイライフさんは既に雑誌のスポンサーをされているのも知っています。ネーミングライツは名称、即ち冠だけ貸すものであって（例えばツタヤ図書館のように）運営・選書に無関係と周知するのであれば理解は得やすいと思います。図書館をスポンサーしてくれるのであれば、名称貸しくらい宜しいのではと私は思います。これが他企業も立候補してくるようになり、3 年毎に名称が変わるような事態になれば、この街には図書文化に支援する企業がたくさんいるということになり良いのではないのでしょうか。	貴重なご意見をありがとうございました。今回のネーミングライツ事業は公共施設において自主財源の確保を図るという市の基本方針に基づき、募集を行ったものです。企業が図書館の運営の自由を侵すものではありませんので、今後とも利用者の皆様に愛される図書館を目指して適切な運営に努めてまいります。
15	【制度に関すること】 ネーミングライツの導入に反対します。 図書館はただ本がたくさんあるだけの建物ではないと思います。 本を借りる人、読む人、寄贈してくれた人、大切に管理してくれている司書さんたちなどなど、たくさんの方達の思いが詰まっている場所だと思います。 その図書館に企業名の入った名前はふさわしくないと 생각합니다。 財政難であるのなら、ネーミングライツ以外に、企業を含めた寄付を募ったり(寄付のあった企業・団体などの名前は公表して)他にも方法はないのでしょうか？ またこのような大切な事を、たいした告知も無く進めるやり方もどうかと思いました。私はこの件を知人の方に教えて貰うまで知りませんでした。	ネーミングライツ事業は、施設の正式名称を変更するものではなく、施設の愛称を付ける権利を付与することで得られるスポンサー料を施設運営財源の一部とし、より利用しやすく魅力的な施設にすることを目的としています。制度の趣旨についてご理解願います。 また、制度の実施にあたっては、募集要領に基づき広報犬山令和 5 年 3 月 1 5 日号及びホームページにて、市民意見の募集はホームページ及び犬山市公式ラインにて周知しておりましたが、頂いたご意見については今後の参考にさせていただきます。 貴重なご意見をいただきありがとうございました。

No.	寄せられた意見	本市の考え方
16	【愛称（案）に関すること】 シンエイライフ犬山ライブラリーだと図書館なのか分かりにくいと思いました。 ライブラリーじゃなくて、図書館と明記していた方が馴染みがあってわかりやすいと思います。 例えば、シンエイライフ犬山図書館です。	愛称案は、募集要領にて規定している「犬山」「ライブラリー」を用いていることを勘案し、適正と判断したのですが、ご意見を踏まえ愛称とともに正式名称「犬山市立図書館」を併記することにしました。
17	【愛称（案）に関すること】 犬山ライブラリーという名前に変わるとこの施設が『図書館』だとわからなくなる人もいると思われます。社名はそのまま、犬山図書館とした方がわかりやすいと思います。	貴重なご意見をいただきありがとうございます。ご意見を踏まえ愛称とともに正式名称「犬山市立図書館」を併記することにしました。
18	【愛称（案）に関すること】 文字どうりそのまま 『わんまる library』で良いのでは	愛称案は、募集要領にて規定している「犬山」「ライブラリー」を用いていることを勘案し、適正と判断したのですが、ご意見を踏まえ愛称とともに正式名称「犬山市立図書館」を併記することにしました。貴重なご意見ありがとうございます。
19	【愛称（案）に関すること】 シンエイライフさんは市民にとって馴染みがある企業でお世話になっておりますが、「シンエイライフ犬山ライブラリー」ではズバリそのまますぎて会社の支店名のようで、基本は市民の税金で運営している市立の図書館だと感じられないデメリットがあると思います。 バンテリンドームが、コーワの社名をそのまま出さなかった控えめさが有ったように、もう少し社名をぼかしたマイルドなネーミングを希望します。 社名の主張しすぎは抵抗を感じる人も多いです。 市立図書館は、ZOZO タウンからの多額の寄付によってリニューアルした図書館であることも踏まえ、ZOZO 犬山市立図書館としても良いくらいのご恩があると思いますが、多額の寄付をされながらも ZOZO タウンはそれをされませんでした。 それは市民が良く知るところです。 せめて、「シンエイ犬山市立図書館」くらいにしてくださいと嬉しいです。	なお、愛称案は、募集要領にて規定している「犬山」「ライブラリー」を用いていることを勘案し、適正と判断したのですが、ご意見を踏まえ正式名称「犬山市立図書館」を併記することにしました。なお、ご意見につきましては、今後の運用の際に参考にさせていただきます。